



人と環境に やさしい革を
安心・安全な革製品を選ぶために



Japan Eco Leather

日本エコレザー認定事業

Japan Eco Leather (JEL)



JLIA

一般社団法人 日本皮革産業連合会

日本エコレザーとは



「日本エコレザー基準（JEL 基準）」に適合し、皮革製造におけるライフサイクルの中で環境負荷を減らすことに配慮し、環境面への影響が少ないと認められる革を指しています。

認定取得のメリット



ニーズに最適



認定ツールとして活用

現在、製造・販売・消費において環境問題への対応が求められています。国内の消費者のみならず、訪日観光客が求めているのは高付加価値に加えて環境に配慮している商品です。安心・安全な革であることをエビデンスに基づき認定される「日本エコレザー」は、こうしたニーズに最適であると言えます。

また、欧米など海外市場に革や革製品を売り込む際、革中に含まれる化学物質などの品質試験評価は必須となっております。国際基準である「日本エコレザー」は国内外市場を勝ち抜くために不可欠な認定ツールとして活用することができます。

認定対象

- ・食用となる家畜動物の革：牛、馬、豚、羊、山羊の銀付き革
- ・肉面側の残革を利用した床革
- ・上記以外の各種動物革（関係管理当局等からの取引証明書のある野生動物や養殖動物の革）

※塗膜の厚さが 0.15mm を超えるもの、革屑を利用したもの、合成皮革や人工皮革など革を模倣したものは対象外となります。

主な認定要件

1. 天然皮革である※
※JIS K6541:2024に規定する革, レザーの定義及びISO15115:2019 Leather-Vocabularyに基づく
2. 排水・廃棄物が適正に処理・管理されている
3. 適切に入手された原料皮から製造されている
4. 臭気・化学物質・摩擦に対する染色堅ろう度の基準を満たしている
5. 発がん性染料・指定する化学物質を使用していない



Japan Eco Leather
SILVER



Japan Eco Leather
BRONZE

◀JEL ラベル

Japan Eco Leather の頭文字である J、E、L を組み合わせて日本の「日」をシンボリックに表現。刻印やエンブレムのような堂々とした存在感を放つロゴマークです。
SILVER、BRONZE は認定レベルを表しています。

一般社団法人日本皮革産業連合会との間で、使用契約を結ぶことで認定された革およびその革を使用した革製品※には「日本エコレザー認定ラベル (JEL ラベル)」を表示することができます。

※革製品：原則として表面積の 60%以上日本エコレザーを使用しているもの

認定申請について

申請に必要な提出物

- ・日本エコレザー認定申請書
- ・革構造の証明書、原料供給証明書、化学物質検査証明書 (原本)
- ・日本エコレザー認定申請宣言書
 - 1) 製造工程概略図及び主要廃棄物
 - 2) 全使用薬品の届出、SDS (安全データシート)
 - 3) 排水処理関係書類
 - 4) 廃棄物処理関係書類
- ・見本革片、革表面写真データ
- ・申請料振込控えの写し (2027 年 3 月 31 日まで無料)

申請先・問合せ先

一般社団法人 日本皮革産業連合会 日本エコレザー担当
〒111-0043 東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7 階
E-mail : eco@jlia.or.jp TEL : 03-3847-1451
URL : <https://ecoleather.jlia.or.jp/>

日本エコレザー基準（JEL 基準）

項目	基準値（認定レベル毎に記載）	
	シルバー	ブロンズ
臭気	3 級以下	
ホルムアルデヒド	16mg/kg 以下	75mg/kg 以下
溶出金属		
鉛 (Pb)	0.8mg/kg 以下	
カドミウム (Cd)	0.1mg/kg 以下	
ニッケル (Ni)	1.0mg/kg 以下	4.0mg/kg 以下
コバルト (Co)	1.0mg/kg 以下	4.0mg/kg 以下
6 価クロム [Cr(VI)] 含有量（標準）	検出せず (3.0mg/kg 以下)	
6 価クロム [Cr(VI)] 含有量（80°C加熱エージング）	検出せず (3.0mg/kg 以下)	—
総クロム (Cr)	200mg/kg 以下	
鉛含有量 (Pb)	90mg/kg 以下	—
特定芳香族アミン	検出せず (30mg/kg 以下)	
ノニルフェノール (NP)	10mg/kg 以下	—
ノニルフェノールエトキシレート (NPEO)	100mg/kg 以下	—
短鎖塩素化パラフィン (SCCPs) (C10-C13)	1,000mg/kg 以下	—
摩擦に対する染色堅ろう度（汚染）※1	乾燥 3-4 級以上	
	湿潤 2-3 級以上	

※1 顔料（ピグメント）仕上げ革のみ実施

注 1) 試験法は「日本エコレザー認定基準書 - 2023」を参照

注 2) 上記項目の検査結果を提出すると共に、使用薬品に関しては、申請する革が、日本エコレザー認定事業の Web サイトに掲載されている「日本エコレザー認定基準 - 2023」の表 14 に定められた発がん性染料 5 種を使用していないことおよび表 15 に示す物質を使用していないことを SDS で確認の上、「宣言書 1 日本エコレザー認定申請宣言書」にて宣言してください

技術的な相談

特定非営利活動法人 日本皮革技術協会

TEL : 079-284-5899 URL : <https://jalt-npo.jp/>

東京都立皮革技術センター

TEL : 03-3616-1671 URL : <https://www.hikaku.metro.tokyo.lg.jp/>

兵庫県立工業技術センター 皮革工業技術支援センター

TEL : 079-282-2290 URL : <https://www.hyogo-kg.jp/about/hikaku>

一般財団法人 日本皮革研究所

TEL : 0297-71-3020 URL : <http://jilr.or.jp/>

詳しくは日本エコレザー認定事業の Web サイトをご覧ください。

「日本エコレザー認定事業」 URL : <https://ecoleather.jlia.or.jp/>

